

株式会社ノリタケカンパニーリミテド

2019年3月期 決算説明会

代表取締役社長

経営管理本部 副本部長 兼 財務部長

加藤 博

中村吉雅

* 本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。
こうした記述は将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。
将来の業績は、経営環境の変化などによって、計画と異なる可能性があることにご留意ください。

1. 2019年3月期 連結決算の概要
2. 2020年3月期 業績予想
3. 第11次中期経営計画の概要

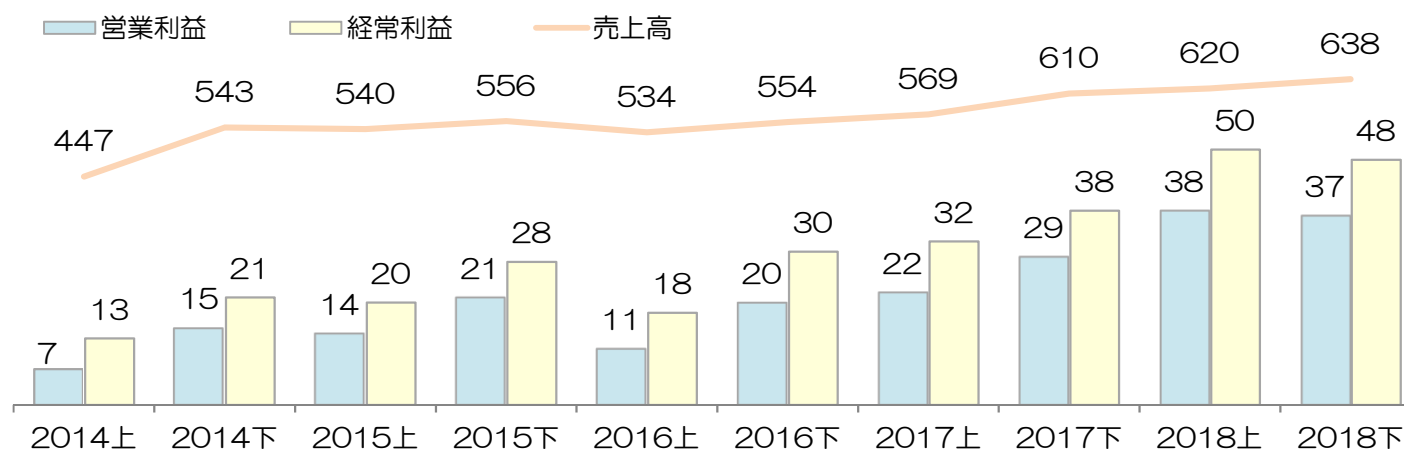
1. 2019年3月期 連結決算の概要

2019年3月期の連結業績

Noritake

(単位：億円)	2018年3月期	2019年3月期	対前期比
売上高	1,179	1,258	6.7%
営業利益	51	75	46.8%
経常利益	70	98	39.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益	134	97	△27.7%

- 売上高に係る為替影響額：+0.6億円
- 連結子会社の異動：連結子会社数23社(1社増加) 持分法適用4社(変更なし)
- 期末配当金： 50円/株 (年間90円/株) (前期年間70円/株)

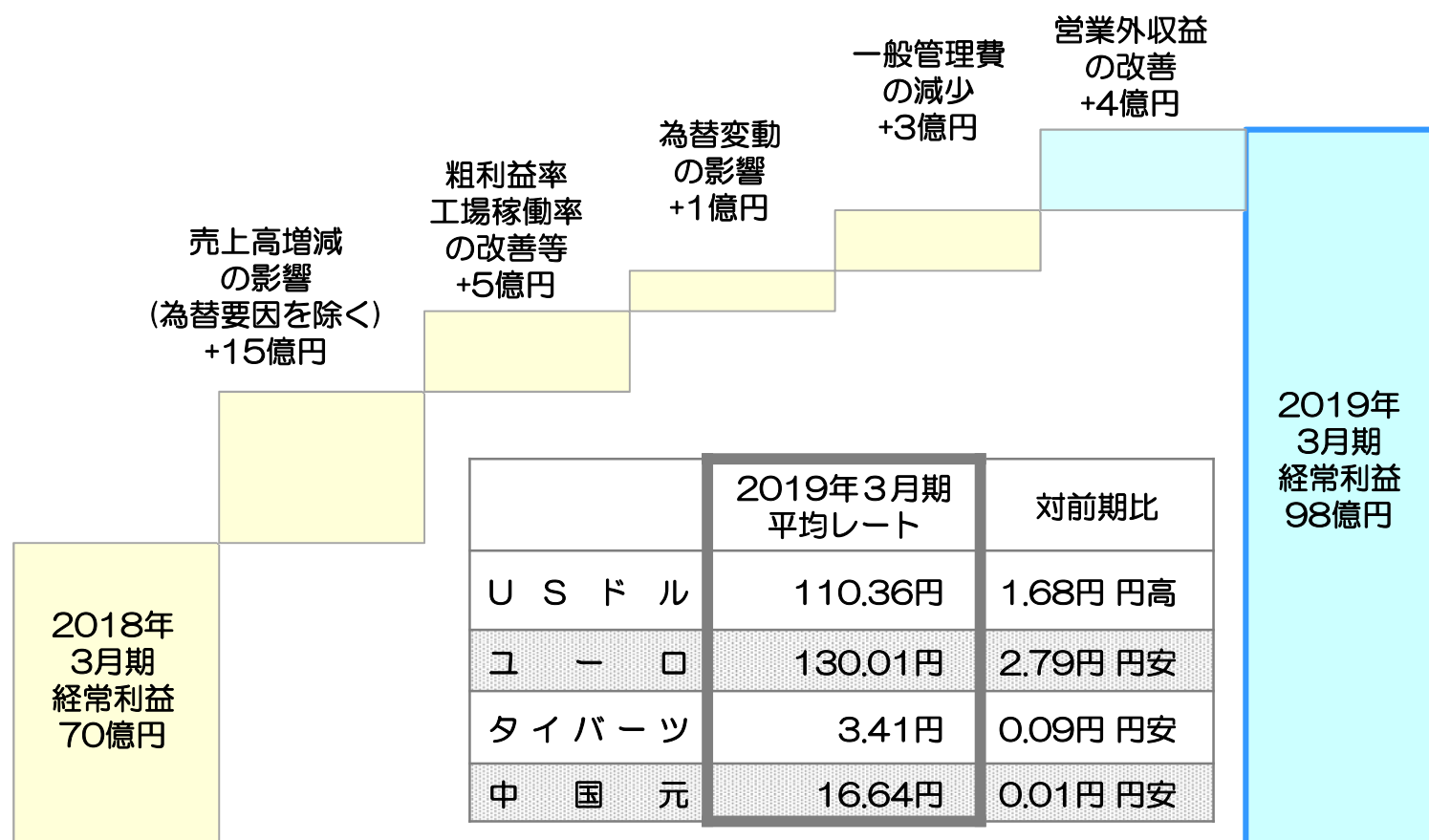


株式会社ノリタケカンパニーリミテド

経常利益の変動要因

Noritake

前期比 28億円の増益



特別損益

Noritake

特別利益（単位：億円）	2018年3月期	2019年3月期
固 定 資 産 売 却 益	106.2	27.9
投 資 有 価 証 券 売 却 益	1.6	0
段 階 取 得 に 係 る 差 益	-	0.5
合 計	107.8	28.4

特別損失（単位：億円）	2018年3月期	2019年3月期
固 定 資 産 処 分 損	7.4	2.6
減 損 損 失	8.4	-
そ の 他	0	0.2
合 計	15.8	2.8

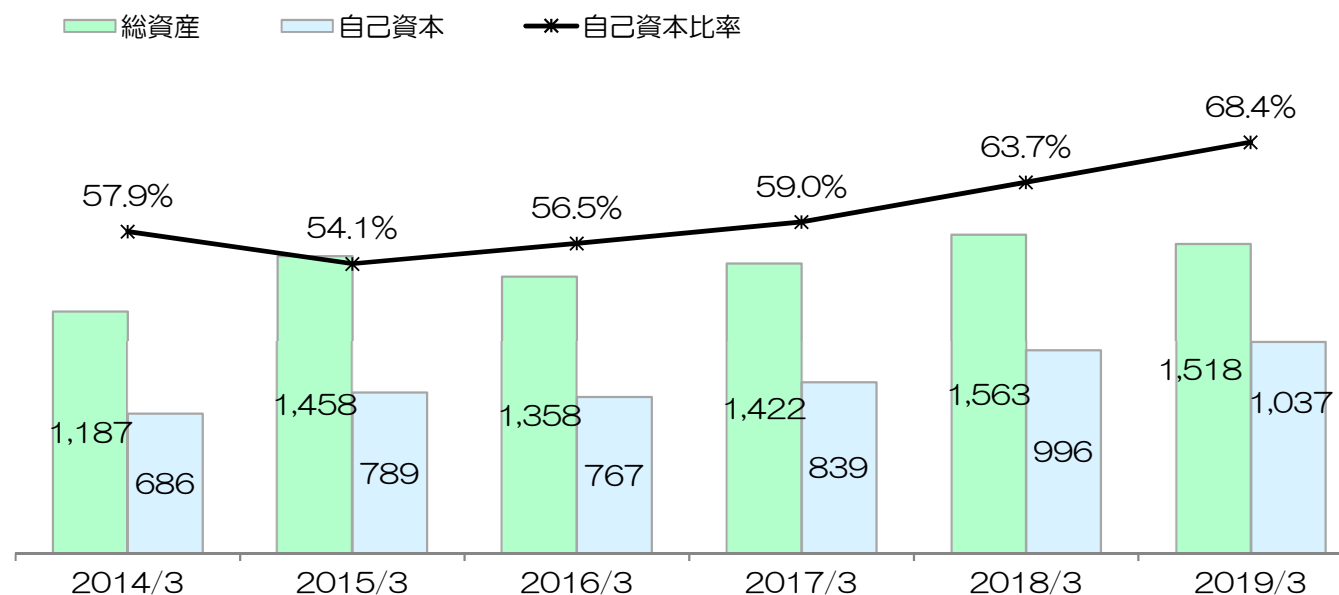
連結貸借対照表

Noritake

(単位：億円)	2018年3月期	2019年3月期	対前期末比
総資産	1,563	1,518	△45
自己資本	996	1,037	+41
1株当り純資産	6,941円	7,220円	+278
自己資本比率	63.7%	68.4%	+4.7%

単位：億円

総資産、自己資本及び自己資本比率の推移



株式会社ノリタケカンパニーリミテド

連結貸借対照表

Noritake

(単位：億円)	2018年3月期	2019年3月期	対前期末比
流動資産	730	727	△3
固定資産	833	791	△42
負債	533	444	△88
株主資本	854	940	+85
包括利益累計額	142	98	△44
非支配株主持分	34	36	+2

キャッシュ・フロー

Noritake

(単位:億円)	2018年3月期	2019年3月期	対前期比
営業活動によるCF	97	82	△14
投資活動によるCF	85	△24	△109
フリーキャッシュフロー	182	58	△123
財務活動によるCF	△111	△103	+7
現金及び同等物残高	161	114	△47

有利子負債、設備投資及び従業員数

Noritake

(単位：億円)	2018年3月期	2019年3月期	対前期末比
有利子負債	131	48	△83
現金預金	185	141	△44
ネット有利子負債	△54	△93	△39

(単位：億円)	2018年3月期	2019年3月期	対前期比
設備投資	44	53	+9
減価償却費	40	41	+1

(単位：人)	2018年3月期	2019年3月期	対前期末比
正規国内従業員計	2,963	2,997	+34
正規海外従業員計	2,049	2,094	+45
正規従業員合計	5,012	5,091	+79
平均臨時雇用者数	787	713	△74

事業セグメント別の概況

Noritake

事業セグメントの構成

セグメント	製品カテゴリー		
工業機材	研削砥石	日本レヂボン製品	ダイヤ・CBN工具
	研磨布紙	関連商品	
セラミック・マテリアル	電子ペースト	厚膜回路基板	触媒担体
	セラミックコア	石膏	蛍光表示管
	セラミック原料	電子部材	
エンジニアリング	乾燥炉・焼成炉	混合攪拌装置	
	濾過装置	超硬丸鋸切断機	
食器	陶磁器食器	食器関連商品	装飾・美術品

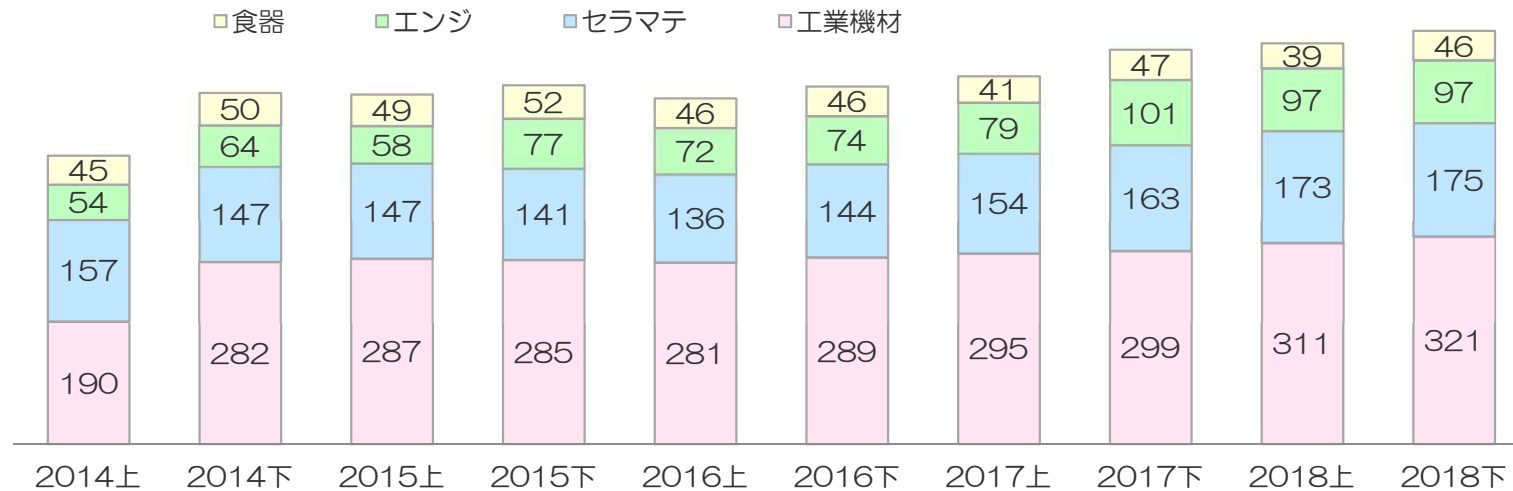
事業セグメント別の概況

Noritake

セグメント別売上高

(単位：億円)	2018年3月期	2019年3月期	対前期比
工業機材	594	632	+6.3%
セラミック・マテリアル	317	348	+9.7%
エンジニアリング	180	193	+7.3%
食器	88	85	△3.3%
合計	1,179	1,258	+6.7%

単位：億円



株式会社ノリタケカンパニーリミテド

事業セグメント別の概況

Noritake

工業機材事業

研削砥石



ダイヤ・CBN工具



日本レヂボン製品



研磨布紙



関連商品



株式会社ノリタケカンパニーリミテド

事業セグメント別の概況

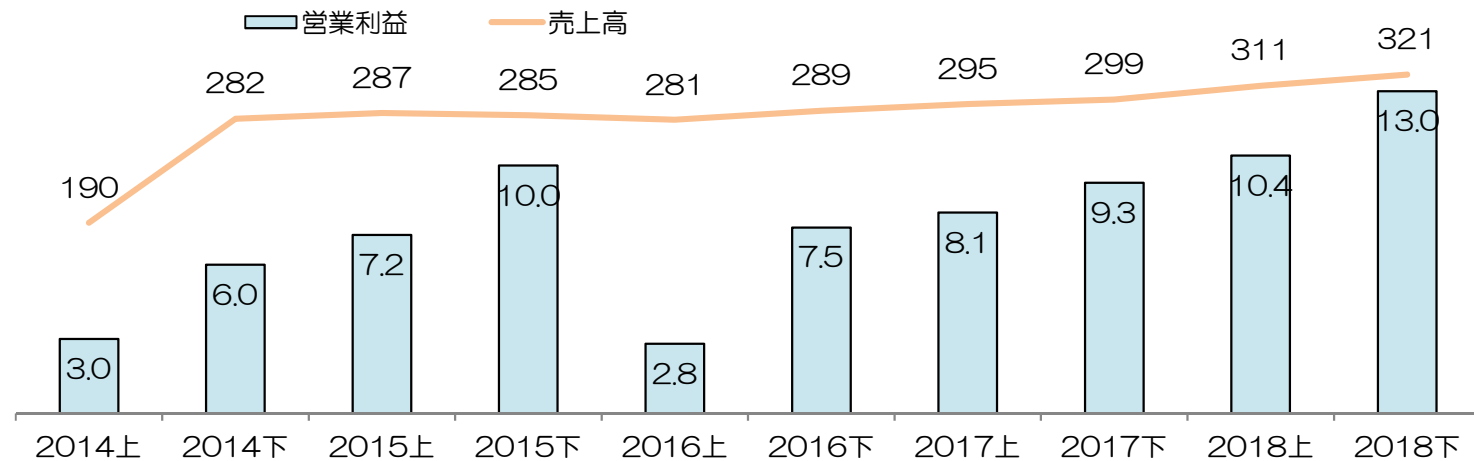
Noritake

工業機材事業

(単位:億円)	2018年 3月期	2019年 3月期	対前期 比
売上高	594	632	+38
営業利益	17.4	23.3	+5.9



単位：億円



事業セグメント別の概況

Noritake

工業機材事業

製品別売上高の推移

(単位:億円)	2018年3月期	2019年3月期	対前期比
研 削 砥 石	170	180	+10
日 本 し ち ぼ ん 製 品	182	180	△3
ダ イ ヤ ・ C B N 工 具	132	141	+8
研 磨 布 紙	72	73	+1
関 連 商 品	37	58	+21
合 計	594	632	+38

事業セグメント別の概況

Noritake

セラミック・マテリアル事業

電子ペースト



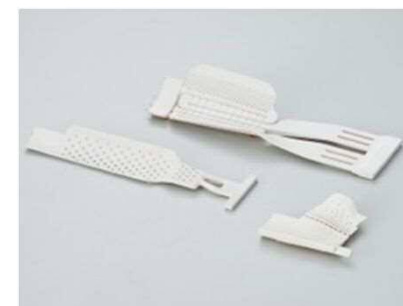
厚膜回路基板



触媒担体



セラミックコア



石膏



蛍光表示管



セラミック原料・電子部材



事業セグメント別の概況

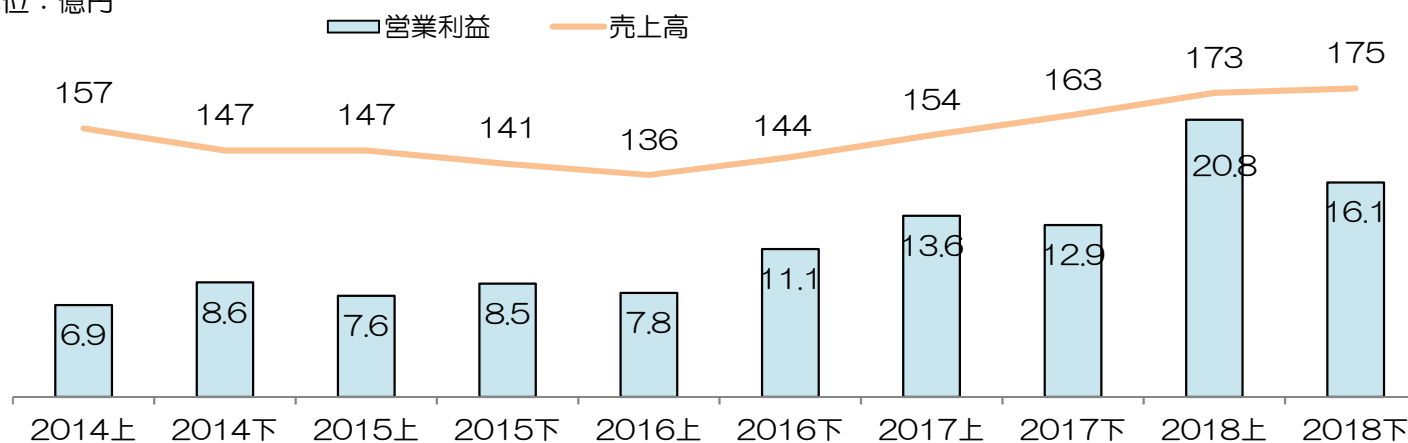
Noritake

セラミック・マテリアル事業

(単位:億円)	2018年 3月期	2019年 3月期	対前期 比
売上高	317	348	+31
営業利益	26.5	36.9	+10.4



単位：億円



事業セグメント別の概況

Noritake

セラミック・マテリアル事業

製品別売上高の推移

(単位:億円)	2018年3月期	2019年3月期	対前期比
電子ペー ス ト	70	73	+3
厚 膜 回 路 基 板	21	15	△5
触媒担体・セラミックコア	22	29	+7
石 膏	28	28	0
蛍 光 表 示 管	38	37	△1
共 立 セ ラ ミ ッ ク 原 料	64	70	+7
共 立 電 子 部 材	75	96	+20
合 計	317	348	+31

事業セグメント別の概況

Noritake

エンジニアリング事業

焼成炉



混合攪拌装置



濾過装置



超硬丸鋸切断機

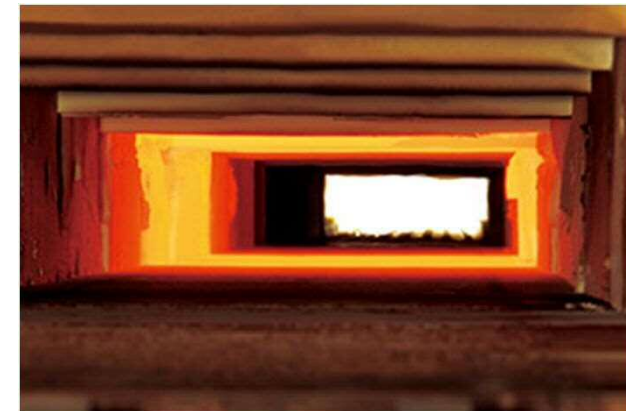


事業セグメント別の概況

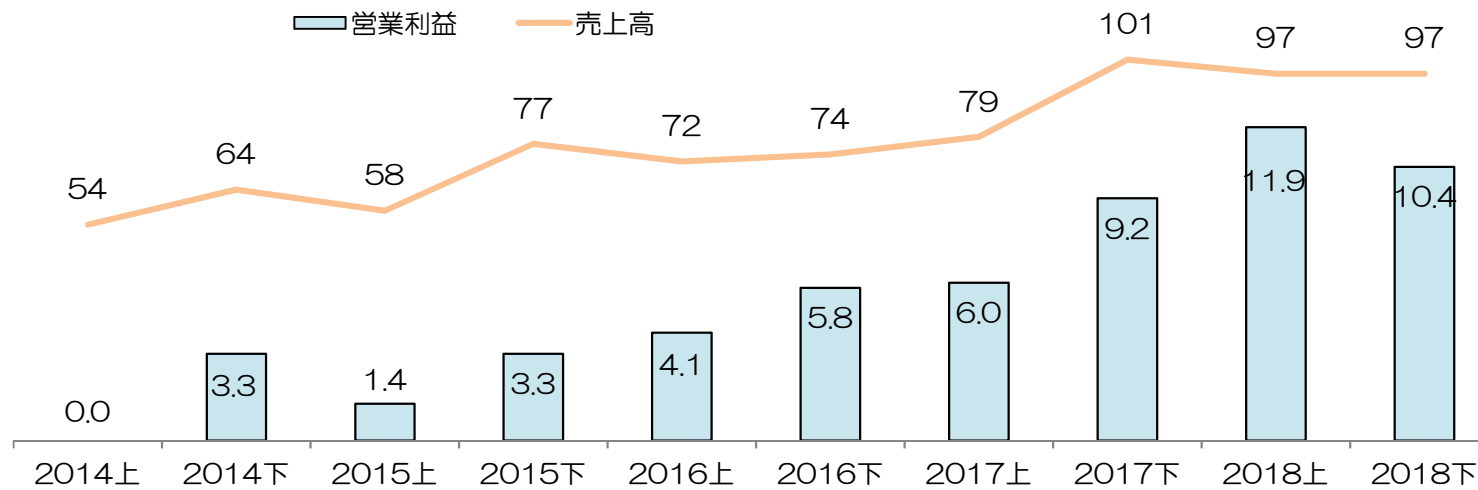
Noritake

エンジニアリング事業

(単位:億円)	2018年 3月期	2019年 3月期	対前期 比
売 上 高	180	193	+13
営 業 利 益	15.2	22.3	+7.1



単位：億円



株式会社ノリタケカンパニーリミテド

事業セグメント別の概況

Noritake

エンジニアリング事業

製品別売上高の推移

(単位:億円)	2018年3月期	2019年3月期	対前期比
乾 燥 炉 ・ 焼 成 炉	138	148	+9
混 合 攪 拌 装 置	12	12	△1
濾 過 装 置	16	19	+3
超 硬 丸 鋸 切 断 機	14	15	+2
合 計	180	193	+13

事業セグメント別の概況

Noritake

食 器 事 業

和花コレクション



シェールブラン



ココフルール



事業セグメント別の概況

Noritake

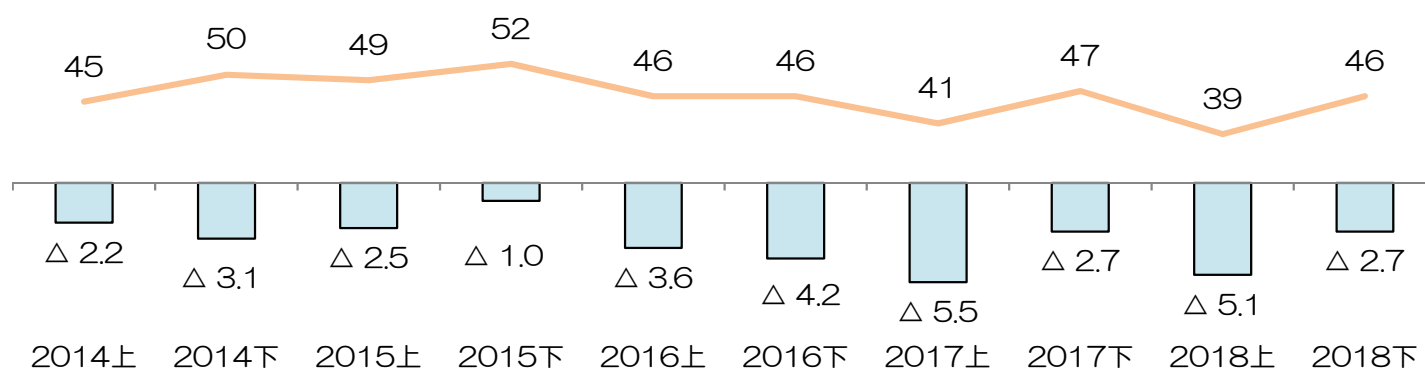
食 器 事 業

(単位:億円)	2018年 3月期	2019年 3月期	対前期 比
売 上 高	88	85	△3
営 業 利 益	△8.2	△7.7	+0.5



単位：億円

営業利益 売上高



株式会社ノリタケカンパニーリミテド

事業セグメント別の概況

Noritake

食 器 事 業

製品別売上高の推移

(単位:億円)		2018年3月期	2019年3月期	対前期比
国	内	42	42	0
米	州	22	18	△3
欧	亜	25	25	0
合	計	88	85	△3

海外事業比率の推移

Noritake

海外販売 (金額ベース)	2018年 3月期	2019年 3月期	2020年 3月期
	実績	実績	計画
工業機材	33%	31%	31%
セラミック・マテリアル	50%	49%	51%
エンジニアリング	33%	42%	33%
食器	53%	51%	49%
合計	39%	39%	38%

海外生産 (金額ベース)	2018年 3月期	2019年 3月期	2020年 3月期
	実績	実績	計画
工業機材	16%	14%	15%
セラミック・マテリアル	37%	40%	39%
エンジニアリング	7%	12%	7%
食器	47%	49%	47%
合計	22%	23%	22%

2. 2020年3月期 業績予想

2020年3月期 業績予想

Noritake

(単位:億円)	2019年3月期			2020年3月期予想			
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	増減
売上高	620	638	1,258	610	630	1,240	△18
営業利益	38	37	75	26	30	56	△19
経常利益	50	48	98	37	41	78	△20
特別損益	1	24	26	0	△4	△4	△30
税前利益	51	72	123	37	36	74	△49
純利益	41	56	97	28	27	55	△42
US\$為替	110.36円			105円			

2020年3月期 業績予想

Noritake

売上高（億円）	2019年3月期	2020年3月期 予想		
	実績	上期	通期	増減
工業機材	632	310	635	+3
セラミック・マテリアル	348	165	345	△3
エンジニアリング	193	95	180	△13
食器	85	40	80	△5
売上高計	1,258	610	1,240	△18

営業利益（億円）	2019年3月期	2020年3月期 予想		
	実績	上期	通期	増減
工業機材	23.3	9	23	△0
セラミック・マテリアル	36.9	12	25	△12
エンジニアリング	22.3	8	15	△7
食器	△7.7	△3	△7	+1
営業利益計	74.8	26	56	△19

3. 第11次中期経営計画の概要

第11次中期経営計画の課題及び目標

Noritake

期 間 ： 2019年4月 - 2022年3月

経営課題

- ① 成長性と収益性の向上
- ② 投資（M&A、設備、開発）の加速
- ③ ESG（環境・社会・企業統治）への取り組み

経営目標

- ① 売上伸長率 年 5%
- ② 営業利益率 7%
- ③ ROE 8%以上
- ④ 海外販売比率 50%（長期的目標）

第11次中期経営計画の基本戦略及び目標

Noritake

基本戦略

- ① 競争力のある新商品・新技術開発の促進
- ② 海外生産拠点の増強と海外市場開拓の推進
- ③ 国内販売体制、製造体制の再整備
- ④ ものづくり強化活動、環境活動、安全衛生活動、働き方改革と事業活動の一体化

連結業績目標

単位：億円

	2019年3月期 実績	2022年3月期 目標	増減率
売上高	1,258	1,360	+8.1%
営業利益	75	90	+20%
経常利益	98	110	+12.2%

第11次中期経営計画の目標

Noritake

売上高（億円）	2019年3月期 実績	2022年3月期 目標	増減
工業機材	632	680	48
セラミック・マテリアル	348	400	52
エンジニアリング	193	200	7
食器	85	80	△5
売上高計	1,258	1,360	102

営業利益（億円）	2019年3月期 実績	2022年3月期 目標	増減
工業機材	23	32	9
セラミック・マテリアル	37	42	5
エンジニアリング	22	21	△1
食器	△8	△5	3
営業利益計	75	90	15

第11次中期経営計画の重点施策

Noritake

工業機材事業

- ・海外生産拠点（中国、タイ、北米）の増強、販売拠点の新設（中国、北米）、他社との協業（中国、インド、メキシコ）による海外市場の開拓を進め、グローバルな事業体制を構築
- ・均質構造砥石など競争力のある商品の強化により、自動車・鉄鋼・ベアリングといった重点分野でのシェアを拡大
- ・自動車の電動化やIoTなどに対応した新商品の開発により、電子・半導体などの新分野、拡大分野での市場を獲得
- ・グループ会社を含めた国内販売拠点の再整備を行い、効率的な販売体制を構築

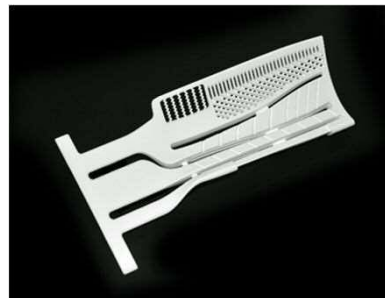


第11次中期経営計画の重点施策

Noritake

セラミック・マテリアル事業

- 電子ペースト : 高速通信など最先端の電子部品に対応した商品開発によるシェア拡大と新規需要の開拓
- 石膏 : 国内外の生産拠点の増強と東南アジア市場の開拓
- セラミックコア : 生産拠点の新設と海外需要の開拓
- 触媒担体 : 性能改良と次世代商品の開発
- 蛍光表示管 : タッチスイッチにて食品や医療などの新市場を開拓
- 電子部材 : MLCC用材料の生産能力増強によるシェア拡大と新商品の開発



第11次中期経営計画の重点施策

Noritake

エンジニアリング事業

- 乾燥炉・焼成炉：リチウムイオン電池や次世代電池などのエネルギー分野や自動車分野での拡販と、新素材向けの新商品開発
- 混合攪拌装置：マイクロナノバブル発生器など新商品による食品・化粧品分野での新たな用途開拓
- 濾過装置：自動車や工作機械分野での販売強化と非鉄金属分野での用途開拓
- 超硬丸鋸切断機：生産ラインの省人化やIoTに対応した新商品の開発と付帯装置の拡充



第11次中期経営計画の重点施策

Noritake

食 器 事 業

- 国内：百貨店や量販店など流通販路の再整備、ネット販売の強化、ホテル・レストラン向けの業務用食器の販売強化
- 海外：各市場の需要に対応した商品開発による、米国市場での収支改善と、成長が期待されるアジア市場での拡販



Noritake
